

アクションプラン -1



森町は、秀峰駒ヶ岳のふもと、北海道南部・噴火湾に面した人口約1万3千人の自然豊かな町であり、ホタテ養殖を中心とした漁業、稲作・畑作・農畜産業等の農業、町面積の約8割を森林が占める林業を基幹産業としています。一次産品を原料とした食料品製造業や木材加工業も盛んで、名物の「いかめし」は全国的にも有名です。

地熱発電所を有し、豊富な地熱・温泉熱を利用したハウス栽培を行うなど、地域資源を生かした産業づくりを推進しています。

事業承継を取り巻く現状や課題

森町では、地域における関係性が強いこともあり、事業承継の相談がしにくく感じている事業者が多く、廃業の連絡が事後に来るなど、タイムリーな支援につながっていないという課題がある。また、令和7年度に実施したアンケートでは、約8割が事業承継に向けた準備をしていないなど、事業者側の事業承継に対する認知度の低さも課題であるが、一方で、情報収集を望む声が、4割弱存在するなど、情報を届ける手段が限られているということも課題となっている。

事業承継支援における今後の取組方針

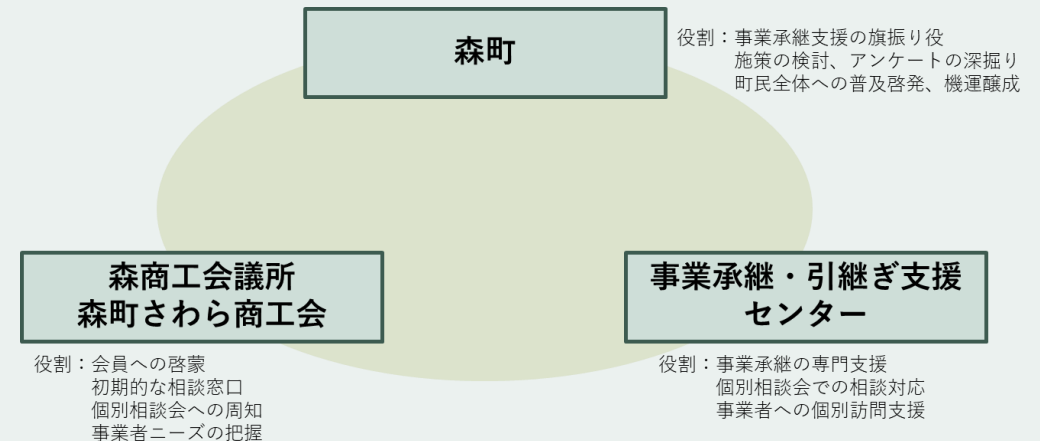
支援機関と連携した会議体の定期開催化

- ・定例会議のような枠組み設計からではなく、活発な意見交換という具体的な成果に直結する機動的な形を目指した事業承継を含む意見交換の場を他の事業とも連動する形で構築
- ・会議体で他の自治体事例を共有し、森町としての有効な事業承継支援の形を検討

アンケート結果の深掘りによる具体策の実現

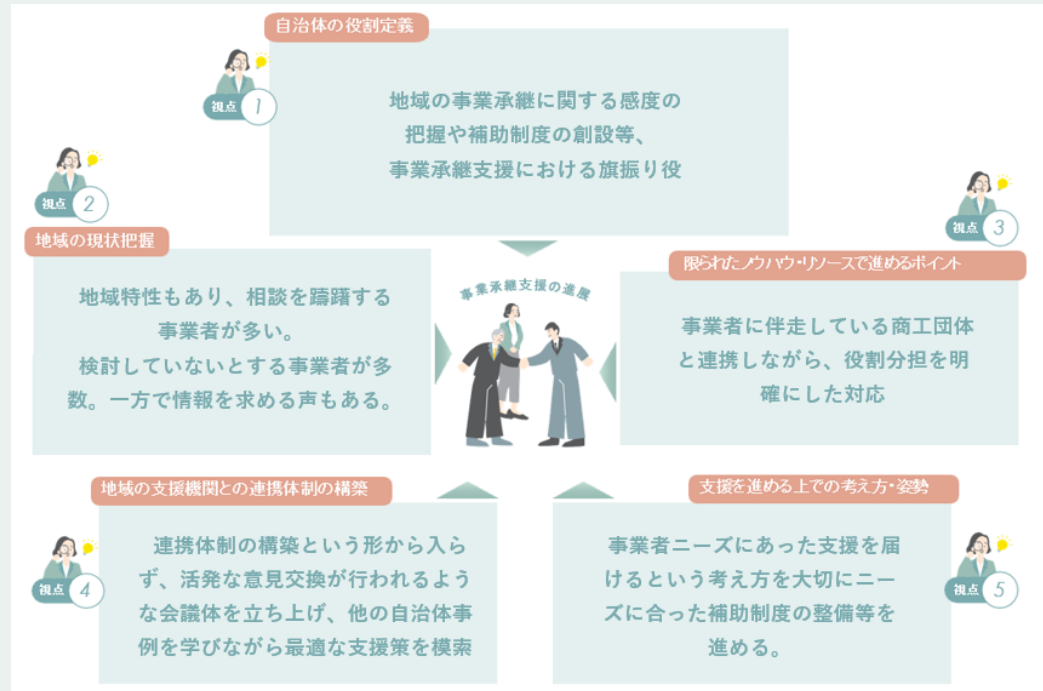
- ・アンケート結果を踏まえ、事業者がどのような支援を望むのかを深掘りし、その結果を踏まえた事業承継支援策を検討
- ・事業者の声を拾うべく、支援機関と連携した個別相談会の開催

連携支援体制



アクションプラン -2

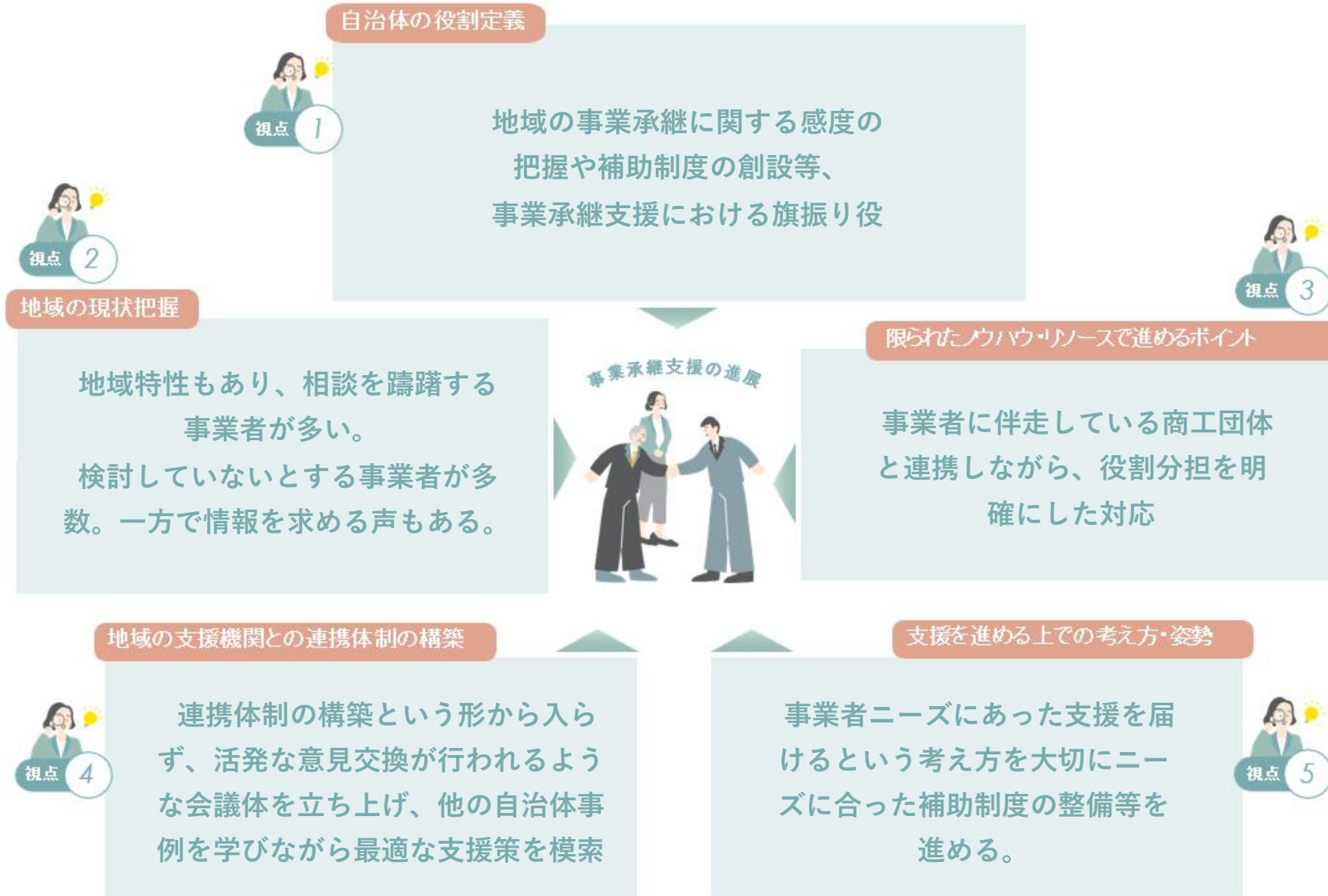
森町版 事業承継支援を推進する5つの視点



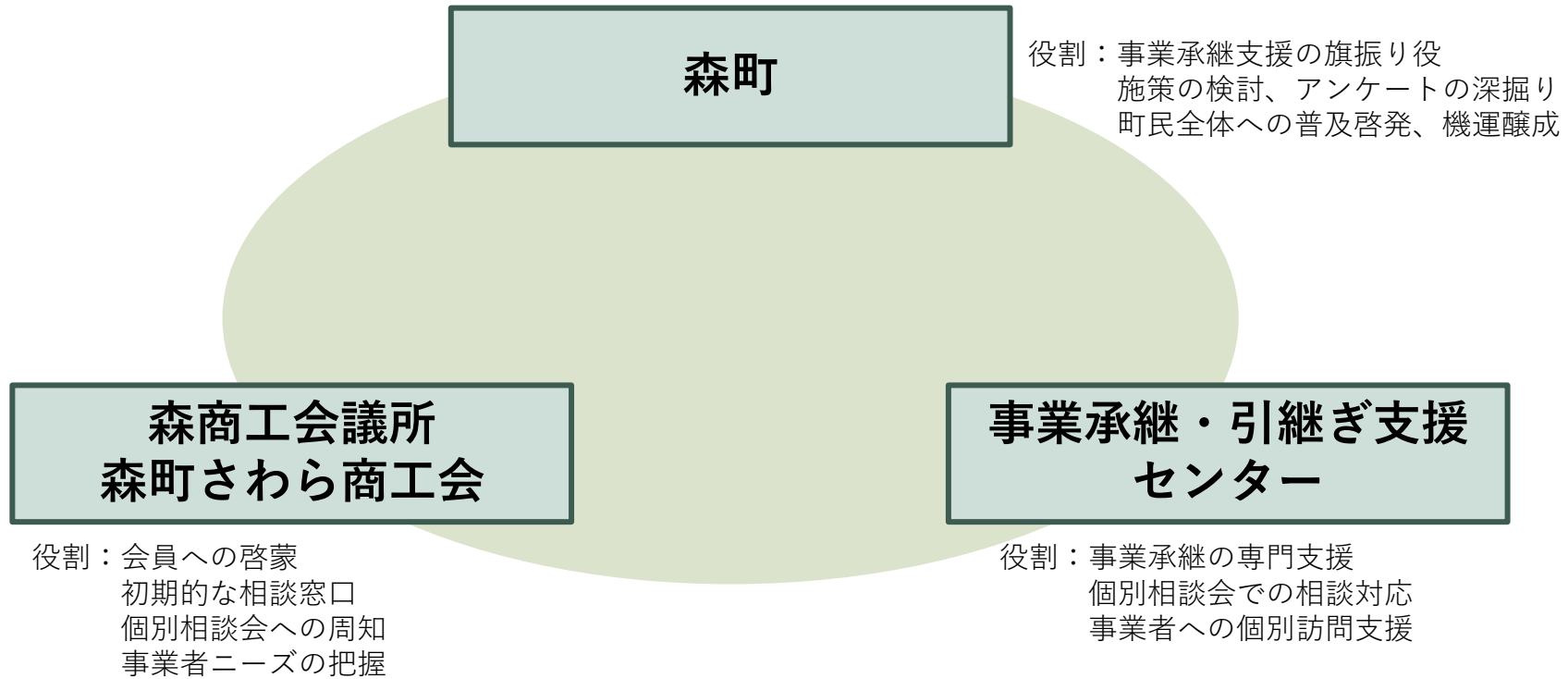
アクションプラン実施スケジュール

施策	2025/11	2025/12	2026/01	2026/02	2026/03	R8年度		R9年度	
						上期	下期	上期	下期
体制構築	支援機関との意見交換会 (1回目)		支援機関との意見交換会 (2回目)			支援機関との定例会議 (年複数回予定)			
実態把握 (アンケートの深掘り)				個別相談会のパンフレット作成 商工団体による確定申告時の声掛けによる実態把握と周知		個別相談会 (定期化)	個別相談会 (定期化)		
事業者支援						事業者ニーズを踏まえた支援策を検討		町としての事業承継支援策の実施	





市町村における事業承継支援を考える上で重要な「5つの視点」フォーマット



連携支援体制



実施スケジュール

施策	2025/11	2025/12	2026/01	2026/02	2026/03	R8年度		R9年度	
						上期	下期	上期	下期
体制構築	支援機関との 意見交換会 (1回目)		支援機関との 意見交換会 (2回目)			支援機関との 定例会議 (年複数回予定)			
実態把握 (アンケートの 深掘り)				 個別相談会の パンフレット作成	 商工団体による確定申告時の 声掛けによる実態把握と周知	個別相談会 (定期化)	個別相談会 (定期化)		
事業者支援						 事業者ニーズを踏まえた 支援策を検討		 町としての事業承継 支援策の実施	